

ようこそ!九州産業大学へ!

Welcome!

Kyushu Sangyo University 2015 Spring

今年も、たくさんの新入生が、九産大のキャンパスへやってきました。新入生の皆さん、将来の夢や目標は何ですか?「海外留学したい」「芸術家になりたい」「社長になりたい」等々。今はまだ考えられないという方も多くでしょう。九産大には、夢や目標に向かって全力投球している先輩たちがいっぱいいます!皆さんも、このキャンパスで夢を見つけてください。大学も、その夢の実現を精一杯サポートします!

Welcome! KSU!

自分にしか
作れないシステムを
作りたい!



Welcome! KSU!

MRを目指して、
学外活動も
充実中!



Welcome! KSU!

音楽を通じた
国際交流を
目指しています!



Welcome! KSU!

大学で
学んだことを
将来も生かしたい



Welcome! KSU!

プロ意識の高い
CAを目指して、努力を
重ねています。



Welcome! KSU!

3Dプリンター
による博多人形の
量産化に
チャレンジ!

Welcome! KSU!

将来は社長!
起業のために
スキルアップを
目指します。





安全についてあらためて学び、身の引き締まる思いです



机上講義前には、施設の見学へ



プロの接客のレベルの高さに圧倒されます

Welcome! KSU!

横町 七美さん
商学部
観光産業学科3年
(鐘西学院高校)

学内のイベントに参加すると
友達も増えますよ!



大学2年生の時に留学した中国人民大学で



中国人民大学の国際文化祭

Welcome! KSU!

井上一真さん
国際文化学部
国際文化学科4年
(玄界高校)

九産大は、
留学のサポートも
充実してますよ!



03 日本で唯一の授業が 夢への思いを強めてくれました

子どもの頃からキャンピングテント（C.A.）になるのが夢でした。日本で唯一、スターフライヤーの机上講義が受けられることを知り、九産大を選びました。

机上講義に先立つ授業では、ブランドスタッフやパイロット、整備士や営業など、いろいろな職種の方から、それぞれの仕事に関する話を聞く貴重な機会を持ってました。皆さんのお話から、自分の仕事が好きで誇りを持っていらっやることが伝わってきて、私もますますC.A.を目指す気持ちが強くなりました。

昨年の机上講義では、C.A.の方から実際の機内サービスを受けました。体験してみると想像以上に難しく、プロの仕事の厳しさを感じました。C.A.になるためには、英語はもちろん、立ち居振る舞いの美しさや、礼儀など、さまざまな面で自分を磨くことが求められます。九産大は、キャリア支援センターの「メイク講座」や「ブラッシュアップ講座」などの

夢の実現は大変ですが、夢があるからこそ頑張れます。「C.A.になるために役立つ」と思うと、授業にも意欲的になりますし、最近では、航空業界に関連する社会や経済の動きにも、注目しています。大学でのボランティア活動にも、積極的に参加しようと思っています。今後は、活動の範囲と視野を広げて、夢を叶えられるよう成長していきたいです。

01 海外へ一歩踏み出して、世界観を広げよう!

高校の頃から、中国語を学び、中国人留学生と親しくなれる機会があり、中国文化に興味がありました。

中国に留学したのは大学2年生の時。九産大の国際交流協定校である北京の中国人民大学で半年間学びました。留学中は、大学の寮で生活し、現地の生活を体感できたので楽しかったです。私は、音楽活動もしているのですが、中国国際放送局が主催する中国の「日中交流イベント」(C.R.I.紅白歌比べ)に出演して、最優秀歌唱賞を頂いたのも貴重な経験でした。

留学を通じて感じたのは、自分の語学力の無さです。帰国後は、留学中に使った教科書を復習したり、中国のドラマを見たりして、中国語をアップできるように努力しています。国際交流のためには、英語も必要だと思うので、英語にも力を入れていきます。

また、たくさんの中国の友人に巡り会えたのも大きな収穫です。今も、メールなどで交流

は続いていますし、昨年の夏休みには、中国の友人が福岡に遊びに来てくれました。太宰府などを案内して日本の文化を紹介し、親交が深まりました。

今後、また中国に留学したいです。もっと語学力を磨きたいと思っています。また、音楽活動を通じて、日中の交流に貢献できると良いですね。

私にとって、留学は自分の世界観を広げる大きな契機になりました。九産大には、海外留学・研修のためのサポートが充実しています。海外に興味がある人はぜひ、一歩踏み出して下さい。

Kyushu Sangyo University 2015 Spring

ここは、夢をかなえるフィールドです!

夢は一人ひとり違って当たり前。九産大では、学生たちが自分の夢を見つけるために、そして実現するために、日々活動しています。学内で、学外で、夢を 追いかけている学生たちをご紹介します。



Welcome! KSU!

04 学外活動だって、 力強い応援がもらえます

将来、起業するのが夢。産業経営学科の事業開発コースでは、事業を立ち上げるための勉強ができることを知って、九産大を選びました。

1年生の時、事業開発コースを通じて知り合った先輩に誘われて、九州経済フォーラム主催の「九州未来コンテスト」(通称:Q-con)の運営に携わりました。2年生になって運営委員会の代表となりましたが、先輩たちが卒業してしまえば、未経験のメンバーだけで、Q-conを企画・運営することになりました。最初は、自分で全てをやるつもりでしたが、大変でしたが、仕事の内容に応じた人任せられるようになり、自分にとって大きな学びでした。

また、運営に当たって、九産大に協力していただいたのもうれしかったですね。イベント

この講義を探すと、学外連携課の方に候補者を紹介していただいたり、備品を貸していただいたり、当日は九産大の学生たちがスタッフとして協力してくれました。大学が学外活動も積極的にサポートしてくれるのは、九産大ならではの長所だと思います。

これまで、自分がやりたいことを模索してきましたが、最近、人を感動させるようなもの、新しい価値を人の心を動かすものを作りたいと思うようになりました。ITにも興味があるので、ITプログラムミングシステムを作る力を身に付けたいと考えています。そのために、長期インターンシップも検討中。これからも、夢の実現に向かって努力を重ねていきたいと思っています。

勉強はコツコツと積み重ねることをお勧めします

Welcome! KSU!

江崎 創駿さん
経営学部
産業経営学科4年
(大牟田北高校)



02 自分の殻を破って、 フットワーク軽く活動しよう!

薬品を医師に紹介する営業職であるMRをずっと目指しています。でも、大学に入学後、サークル以外に何も活動はしていませんでした。そんな私が変わったのは、2年生の春休み。「あと2年しか大学生活がないのに、私には何もアピールするものがない」ことに気付いたのです。

そこで、「いろいろなことに挑戦しよう」とファイナンシャルプランナーの資格を取ったり、大学の制度を利用して、イギリスに3週間研修に行ったりしました。先輩に相談して、学外の活動を紹介してもらったのも3年生になってから。九産大は、学内外でいろいろな活動をしている人が多いので、やる気があれば、みんなが応援してくれるのも心強いですね。

今は、旅をすることで価値観を変えることを目指す「TABIPPO」という会社のイベントを手伝っています。学生が主体のイベントの中で、営業活動のリーダーをしています。最近では、就活に備えて大学のキャリア支援センターにも、頻りに足を運ぶようになりました。最初は何をしたらいいかわからない状態で行きましたが、私の志望を踏まえた上で、就活について一緒に考えていただけだったので助かりました。

九産大には、充実した施設と応援してくれる仲間がいます。目標を決めたら、「フットワークを軽く」を心がけて、いろいろなことに挑戦すれば、きっと道は開けてくると思います。

Welcome! KSU!

福永 真衣さん
経済学部
経済学科4年
(中村女子高校)

大学内外の
たくさんの人と
交流しましょう!



(写真上)高校生50人を前に「自分の大学生活」について話しました。自分を見直す良い経験でした。
(写真下)女子学生支援室「くすぐるーむ」の仲間と一緒に香椎祭で模擬店を出店



プロジェクトのメンバーによる、伝統にとらわれない若い感性を生かした色づけの博多人形。「新しさを意識しながら、和の感覚を重視した色にこだわりました」と川口さん



Welcome! KSU!

川口 貴子さん
芸術学部
デザイン学科
2015年3月卒業
(下関中等教育学校)

プロジェクトに参加して自分を磨けば、卒業後、社会で活躍できる実力が付きますよ!



07 プロジェクトに参加することで、大きく成長できました

2年生の時に、スタートしたばかりの「博多人形再生プロジェクト」に参加しました。最初は何をすれば良いかわからず、話し合いを重ね、その結果、博多人形を自分たちの感性で彩色しよう、ということになりました。出来上がった人形40体を1週間ですり切ったことを目標に福岡空港で販売したところ、なんと4日で完売! これが自信になりましたね。

これらのプロジェクトの活動を通して、自分自身が変化したことを実感しています。以前は、「自分の作品」という意識が強く、なかなか他人の意見を受け入れられませんでした。今は、どんなに自信のある作品でも、周りの方の意見を取り入れ、より良いものを作ろうとするゆとりがあります。

卒業後は、3Dプリンター関連の会社に就職します。いつか、3Dプリンターで博多人形を作って量産化し、博多人形の普及に貢献したいと考えています。



恋するフォーチュンクッキー
九州産業大学 総力戦 ver.

見たらHAPPYになれる? 「恋するフォーチュンクッキー九州産業大学 総力戦 ver.」

「恋するフォーチュンクッキー九州産業大学 総力戦 ver.」を見ましたか? これは、撮影も振り付け指導も九産大生による九産大のPRビデオ。学生はもちろん、教職員など、九産大に関わる人がたくさん出演しています。たったの5分で、九産大の楽しさが伝わってきて、HAPPYな気持ちになれるこのビデオ。ぜひ見てくださいね。

現在「You Tube」にて公開中!

九産大 恋する SEARCH!



QRコード

5分でわかる九産大!!



大学生生活は自分次第! 自己管理が大切です。

Welcome! KSU!

岸本 喬仁さん
大学院
情報科学研究科1年
(隆徳館高校)



車好きが高じて、車間距離から安全度を測定する装置を研究中。簡単な作業ではないですが、好きなことだからワクワクします!



“自由”に研究できるから、やる気もふくらみます

趣味でレーシングカートのレースに出るくらい車好きで、車関係の研究ができる研究室を選びました。今は、車に搭載して、車間距離から安全度を測定する「画像式距離警報装置システム」の研究をしています。このテーマを選んだのは、「装置というハードの作成がメインで、苦手なプログラミングをしなくていいから楽かな」と考えたからです。実際は、甘かった! かなりの量のプログラムを書いていました。プログラミングもハードも完璧でないとシステムは動かないので、両方に取り組み毎日です。でも、自分で作ったシステムが動いたときのうれしさは格別ですね。

大学の4年生の時に、もっと自分のシステムを作りたいと思い、大学院に進学を決めました。今後は論文作成などにも積極的に挑戦したいと思っています。将来は、今までの研究を生かして、大好きな車関連の仕事ができれば最高ですね。九産大は、学生の「やりたいこと」を応援してくれる大学です。でも、そのサポートを生かせるかどうかは自分次第。新入生の皆さんも、その自覚を持って、充実した大学生活を送ってください。

いろんなことにトライすること。それが将来役立つと思います。

Welcome! KSU!

来住 奨也さん
工学部
物質生命化学科4年
(秀岳館高校)



完成したミカンワイン
[Mt. Tachibana Orange 2015 Produce of KSU]

一生懸命になれる何かが、きっと見つかります

06

「福岡と九産大のコラボで、商品を生み出そう」をテーマに、酒造会社と連携して学生グループで、ひまわりの花から取った酵母と福岡産のミカンを使ったワインを作りました。使用したひまわりは、ポラントニア愛好会のメンバーが、東日本大震災の被災地から種を持ち帰り、キャンパス内に咲かせたもの。出来上がったミカンワインを配布する際に、被災地支援のための募金活動もしたい、という思いがあります。いざ取り掛かってみると、ひまわりから酵母を取るのには難しく、たくさん種類の中から最適な酵母を選ぶために何度も実験を重ねました。その結果、クセがなく、ミカンの風味を生かせる酵母を発見。その酵母を使って、酒造会社で作っていただいたワインは風味

も良く、満足のいく仕上がりになりました。将来は、酒造会社などで、大学で学んだ知識や技術を生かせる仕事をしたいと思っています。実は、研究室に入るまで、お酒や酵母に興味はありませんでした。「大学で一生懸命になれること」「物質生命化学科に入って良かったと思えること」は、何かを探していて、友人に誘われ満生研究室に入ったのがきっかけです。そこで今回の研究に携わり、研究のやりがいや、成果が出た喜びを実感することができました。九産大は、研究環境が整っていて、自分のプランをどんどん実行できるし、先生も協力してくれます。入学した時に明確な目標がなくても、自分からいろいろなことにとトライして、やりたいことを見つけてください。



酵母を取り出す実験はもちろん、ミカンの压榨作業やボトルリングなど、通常は機械で行う製造過程も自分たちで行いました